

福岡女学院大学 短期大学部 主催



Fukuoka Jo Gakuin
University Junior College

2011年度 講演会

発音を学ぼう、教えよう



— 時間泥棒の英語教育をどうにかしたい —

講師：柴田武史

弘学館中学校・高等学校教諭

英語学習の第一歩は「音作り」です。学習者の中に英語の音の体系が形成され、それが「受け皿」になって、その後の英語のインプットが定着するからです。ところが、日本の子供たちはほとんど発音を教えてもらえず、極めて非効率的な英語学習を強いられます。さらに、小学生も音作りなしの「『英語』活動」を通してカタカナ発音を身に付ける事態となりました。

この状況を憂い、今回の講演では、

①なぜ音作りが大切か、②発音をどう教えるか、③知っておくべき発音の知識、の三点を中心にお話します。

講師プロフィール：

イギリス人にはイギリス人と間違えられ、アメリカ人にはアメリカ人と間違えられるような英語を話す。自称 Sound Freak。佐賀県にある弘学館中学校・高等学校教諭。進学校でありながら発音指導を徹底しておこなっている。ジャパンタイムズ主催第30回英語朗読コンテスト優勝者。

NHK総合TV「英語でしゃべらナイト」で2回紹介される。（2003年4月14日・2008年2月25日放送）

日時： 2011年5月14日（土） 14：00～15：30

※講演終了後懇親会を予定しております。～16：30（自由参加）

会場： 福岡女学院大学
211教室（大学2号館1階）

住所： 〒811-1313

福岡市南区日佐3丁目42-1

参加申込方法： 専用のFAX用紙、
E-mail

FAX： 092-575-4456

E-mail： eigoka@fukujo.ac.jp

参加費 無料



※ 会場座席数に限りがありますので、事前申し込みをされた方から優先的にお入りいただけます。なお、お申し込みは**5月11日（水）**までとさせていただきます。

問い合わせ先： 福岡女学院大学短期大学部 英語科事務室 TEL：092-575-3980
（担当：前野）